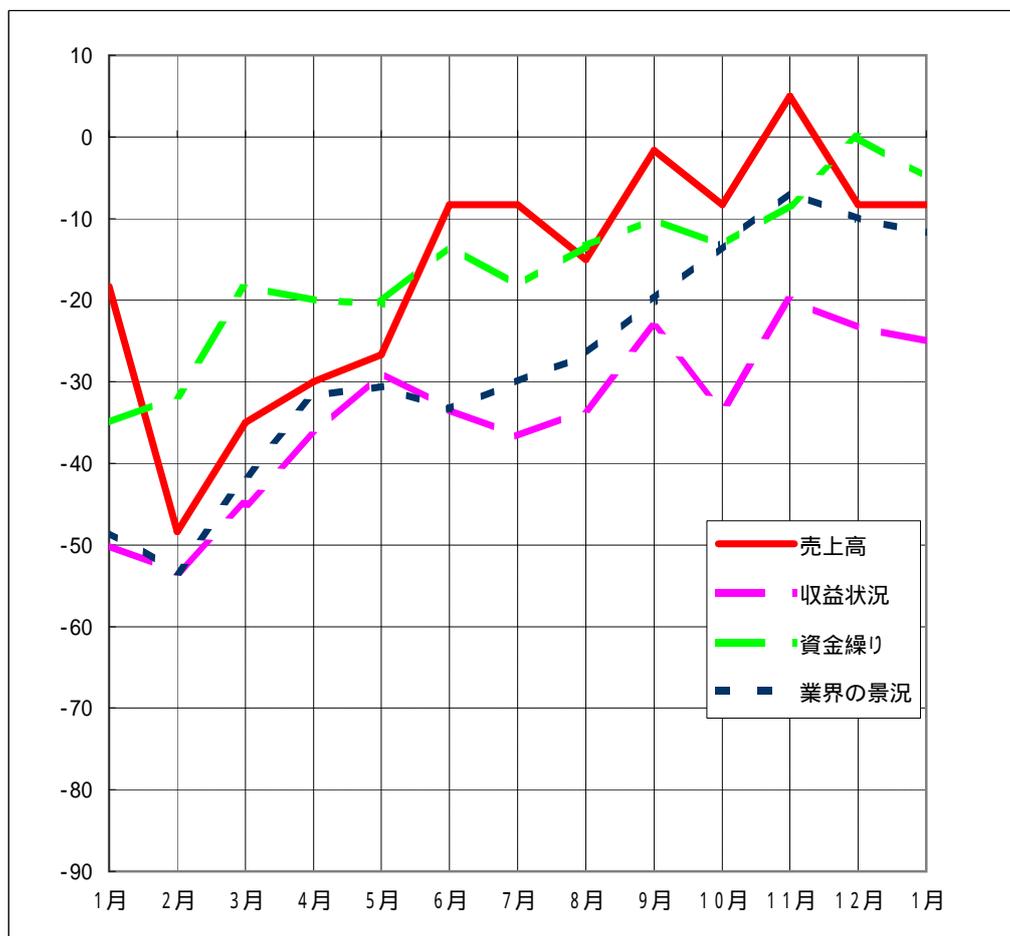


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成17年1月～平成18年1月

単位:ポイント



	h17年												h18年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高	-18.3	-48.3	-35.0	-30.0	-26.7	-8.3	-8.3	-15.0	-1.7	-8.3	5.0	-8.3	-8.3
収益状況	-50.0	-53.3	-45.0	-36.7	-28.8	-33.3	-36.7	-33.3	-23.3	-33.3	-20.0	-23.3	-25.0
資金繰り	-35.0	-31.7	-18.3	-20.0	-20.3	-13.3	-18.3	-13.3	-10.0	-13.3	-8.3	0.0	-5.0
業界の景況	-48.3	-53.3	-41.7	-31.7	-30.5	-33.3	-30.0	-26.7	-20.0	-13.3	-6.7	-10.0	-11.7

1月のDI値をみると、前年同月より全項目で好転したが、平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震の影響を考慮する必要がある。各DIについて、単純に比較をすれば「売上高」DIは前年同月より10.0ポイント改善し、マイナス一桁台に推移した。「収益状況」DIにおいては、25.0ポイント改善し、マイナス20.0ポイント台に推移した。「資金繰り」DIは、30.0ポイント改善し、マイナス一桁台に推移。「景況」DIは前年同月より36.6ポイント改善し、マイナス10ポイント台に推移した。ここ3カ月の景況は、一進一退に推移している。

組合の特記事項からは、製造業では、「食料品」「鉄鋼・金属」の一部で組合格差はあるが安定した受注があるとの報告がある。だが、他の多くの製造業では製造コストの上昇、原油価格高騰や豪雪による影響等で厳しいとする報告も多い。

非製造業では、「サービス業」「運輸業」の一部で売上増とする報告があるが、それ以外の非製造業の多くでは、豪雪の影響により需要が減、または除雪作業等により厳しい状況である。

新潟県内の中小企業景況は、厳しい状況であるが、一部の業種では堅調な動きとなっている。